

芦屋川・住吉川の西には神戸。夙川・武庫川の東側に大阪。
両都市間に挟まれた一帯が「阪神間」と呼ばれています。

日本有数の港湾都市と商業都市の間「阪神間」は、明治から昭和の初めにかけて生まれ、豊かな暮らしを愉しむ人々の居間・リビングの役割を果たしてきました。

阪神間モダニズムを語るに欠かせない 六甲山から海へと流れる幾筋もの河川

芦屋川と夙川はその河畔、両岸に阪神間モダニズムを象徴する建築遺産や文化芸術の流れを垣間見ることができます。

阪神間モダニズムを代表する建築群。自然環境に調和して建てられたのがモダニズム建築。その建物内のサロンでの交流から生まれる創造性が「阪神間モダニズム」の根底にあります。まさに阪神間は、二つの都市の間で、ゆったりとした時を楽しむリビングとして形成されてきました。



芸術家たちの育った 背景にある阪神間のスイーツ・ベーカリー

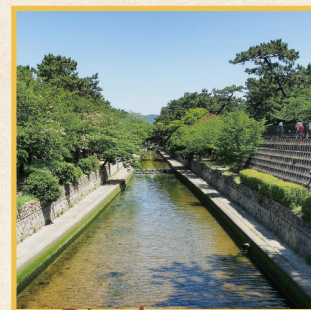
洗練された建造物や、居心地の良いリビングやサロンで花開いた芸術談義。その時間を楽しく演出したスイーツやベーカリーは、阪神間モダニズムの発展継承には欠かせない存在になっています。

人々が交流するサロン、家族団らんのリビング、楽しい時間を盛り上げるのがスイーツやベーカリー。
テーブルの上の阪神間モダニズムをお楽しみください。

「阪神間お散歩マップ スイーツ&パン」では、芦屋川・夙川の両岸にあるおしゃれなスイーツやベーカリーのお店を中心にご紹介します。



Ashiyagawa



Shukugawa

芦屋川・夙川河畔で育まれた芸術

現代美術として世界的に有名な具体の吉原治良、小出楯重、音楽では日本人で初めてベルリンフィルで指揮を務めた貴志康一など、一流の芸術家が生まれています。

